

早期開通を願って 力強くクワ入れ



▲左から、植木上越市長、諸里十日町市長、土居鉄建公団東京支社長、金子副知事

北越北線起工式

建設工事再開が決まった北越北線の起工式が、3月24日(日)・午前11時30分から、十日町駅構内の新駅舎建設予定地で行われました。

式には、北越急行鉄社長の君知事をはじめ内田隆滋鉄建公団総裁、国・県会議員、沿線市町村長ら関係者約100人が出席。知事、総裁、諸里市長らが、工事の安全と早期開通に願いを込めて、晴れわたった空のもと力強くクワ入れをしました。



今月の 主な内容

- 北越北線……………2～3P
- 融雪屋根推進班設置……………4P
- 教員・市役所人事異動……………5P
- 児童手当・就学援助制度……………6P
- たいいく・スポーツコーナー……………7P
- 写真コンテスト審査結果……………8P
- 住民検診日程……………9P
- じょうずに描けたネ・話題の人……………10P

66年開業に向けて工事再開 みんなで育てよう お私たちの「北越北線」

国鉄再建法により、進捗率五七・八%を見ながらも五十七年に、工事が中断された北越北線は、県・沿線市町村を中心としたチームワークにより五十九年三月の第三セクター設立準備室発足後、わずか一年間で工事再開。六十八年には開通予定という運びとなりました。

沿線地域の発展と振興をになう北越北線。今後いかにして開業をすすめていくか、これは地域と行政が一体となつて初めて実現できるものといえます。

雪解けを待つて

工事再開

五十九年度配分額七億五、〇〇〇万円の工事予算により、蒲川原村地内の霧ヶ岳トンネル(三、七二七m)と松代町地内の大伏トンネル(六五二m)が、雪解けを待つて着手されます。

官民一体となつて

地域開発を

工事が着手されることにより、県・沿線市町村・地域住民がするべき役割は、六十六年開通に向けての地域開発となります。

高速時代の文化・経済の交流に対応すべき計画づくりはもちろんのこと。地域の活性化・生活の向上をめざした、市民と行政が一体となった計画づくりとその実現のための努力が必要となります。そして、この地域開発が、開通

後多くの人たちから、北越北線を利用してもらおう大きなポイントにもなつてくるのです。

昨年四月に開通した三陸鉄道。ここでは自分たちで育てあげるという意気込みにより、順調なスタートをみせています。お私たちの「北越北線」も、みんなの知恵と力で育てていかなければなりません。

こんな計画をすすめます

- 十日町駅を中心とする周辺の再開発
- 駅舎・駅裏地域の再開発・駅前と駅裏を結ぶ連絡路
 - 駐車場およびバスターミナル・関連商業地の整備
- 美佐島地域の開発整備
- 美佐島駅の建設・立正佼成会の聖地づくり
 - 地域の資源を生かした振興策
- 大手企業誘致による周辺の活性化
- 工場適地の整備・男子型企業の誘致
 - 沿線地域からの労働力の確保
- さもの首都づくりと観光開発
- 民間活力を誘導したさもの首都づくり
 - 当間・塩ノ又スキー場の整備充実

私も一言

豊かな資源を生かした
味のある開発を

◆庭野宏平さん

(江道)



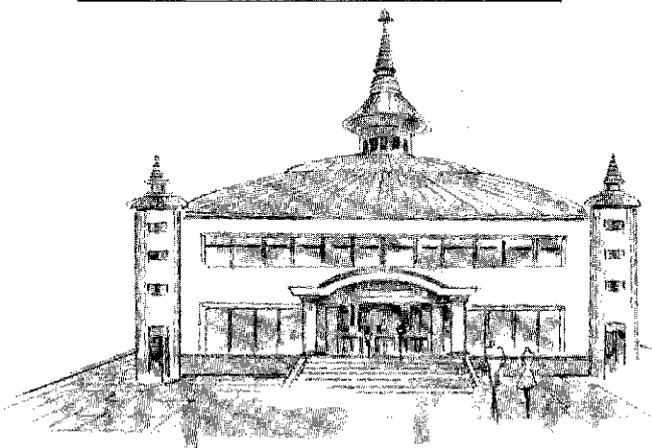
全国各地で鉄道の廃止が続いている時、長年の悲願であった北越

北線の開通が夢では無くなったということは、沿線地域にとってまさに世紀の夜明けと言うべきであろう。しかも、美佐島地域には駅ができるのである。

地域には未開発の自然的資源がたくさんあるし、立正佼成会の修練道場もあるのだ。過疎化の進んでいる美佐島を発展、振興させるには千載一遇のチャンスであると考えている。

「赤倉トンネルの地下ホームから地上に出ると、そこには佼成会本部の大聖堂を型どった荘厳な駅舎がある。裏には生誕地聖水の大瀑布があった。四囲は森林の緑に、四季の花が咲き乱れ、澄んだ空気と野鳥のさえずりがあった。人々は森林浴をしながら神楽舞いを楽しんでた。カプトムシもクワガタも、セミもホタルもいっぱいいる。山も川も森も林も、冒険広場だ。都会っ子の体験学習の場なのだ。素朴な田舎グッツオに舌鼓を打ちながら地酒を酌み交わすにぎやかな声が夜の静寂に響き渡る」

そんな美佐島の姿を夢見ながら、地元住民は今、地域開発に取組もうとしている。





新時代に対応した 駅周辺開発を

◆ 蕪木 謙蔵さん
(駅通)

北越北線の開通と、駅周辺の開発は、地盤沈下の著しい商店街にとって、商圏を拡大し顧客増大へのまたとないチャンスである。商業者は、この機をのがさず、お客様のニーズに合わせるべく、積極的に環境の整備と商業施設の拡充に着手しなければならぬ時であり、行政と民間が一体となって、行うべき「21世紀への懸橋となる大事業」と考える。そこで新しい時代に対応する駅機能として、次の要望をしたい。

- ①乗降客のためだけでなく、一般の人たちも多目的に利用できる、例えば、屋内ベンチャー施設を含むショッピング街の併設。観光や催物など、コンピュータを駆使した情報文化の場。イベント広場などの設置。
 - ②各方面へのバス発着の基点となるターミナルの設置。
 - ③駅の東西を結ぶ連絡路の設置。など、十日町市の表玄関、顔となるにふさわしい近代的な機能を備えた駅にしてほしいものである。
- 私たち商業者も、この計画の実現に大きな期待をしており、組織をあげて取組まなければならないと思っている。



私たちの地域にも ぜひ駅の設置を

◆ 佐野 繁喜さん
(高島第1)

北越北線の工事再開の起工式が三月二十四日にあり、私も市民の一人として大変喜んでいました。昭和の始め、発電所工場の軽便線が十日町駅から千手発電所を回り、鑑島地区を通り宮中まで走っていたと父母から聞いています。幼いころ、この鉄道が走っていてくれたらなあと思ったものです。

北越北線は鑑島地区をトンネルで通過するわけですが、私たちが住んでいるこの土の下を、汽車が走るのだと思うと、それだけでも喜びがこみあげてくるのです。でも、これだけで終わらせたく



白き湖底の町にて

旅行作家 宮脇俊三

十一時九十九分、北越北線の起点六日町に着いた。駅前には鉄建公団十日町建設所の今井邦彦所長が車で迎えに見えていた。工事費が凍結されて、お暇なかもしれないが、所長みずからのお出迎えには感謝した。

まず腹ごしらえをしてから着替えましょうというので、近くのソバ屋の小座敷に上り、山芋をつなぎに使った弾力のあるソバをご馳走になってから、紺の作業服に長靴、それに白い軍手をはめ、ヘルメットをかぶる。制服制帽とは恐ろしいもので、ひとかどの建設技師になったような気分になる。そのほか、車のトランクには、カンジキ、除雪用のスコップなどが積んである。

「北越北線の沿線を走ってみたことの希望ですが、なにしろこのとおりの雪で、十日町から松代への国道二五二号線は、もう一カ月前から不通になっておりますし、ところどころしか見えていただけませんが」と今井さんが言う。

十分ほど雪の壁の下を走ると、除雪区間が終り、先へ進めなくなった。私たちは車を降りて歩きはじめた。雪の上を歩くにはコツがあるようで、長靴の底を水平に雪に押しつけると、それほど滑らない。ところが、ツマ先きが上

り、カカミに力が入るとスボツと膝まで滑ってしまう。やつの思いで今井さんの後について行くと、雪が割れて、その底を細い水が流れている。トンネルから流れ出てきた水です。と高野さんが教えてくれたので、覗こうとすると、「危いですよ、雪庇ですから」と今井さんに注意される。流れの上に被いかぶさるように雪が張り出していて、下は空洞なのである。

赤倉トンネルの東口は、半分以上が雪に埋もれていた。雪面に立つと、私の背丈より五十センチぐらい高い位置にトンネルの天井がある。北越北線のトンネル断面は電化に備え、パンタグラフ

(小説新選スベシャル・一九八一年・春季号より)

5月下旬設立へ

雪と生活研究会」

雪に関する問題や課題が多い中で、自分の考えていることや、やってみたいと思うことを気軽に実行することが案外できないのが現状です。そこで、誰もが気軽に雪のことを考え研究してゆこうと動き出したのが「雪と生活研究会」

（発起人、尾名甲子郎・田村政治・牧野泰法・本間亨・半間正・小川繁雄の各氏）です。会の正式の設立は五月下旬の予定ですが、それまで会員の募集活動を展開します。主な事業として、アイデア募集やその具体化と一般への幹旋。技術研究や実験。雪関連技術の特許申請の幹旋や調整。研究発表や講演会の開催などを行ってゆきます。会費は個人二千円、法人五千円（年会費）で、申込み先は、商工会議所（本町三）または各発起人のところへ。

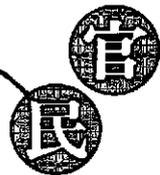
融雪屋根推進班を設置



市では、屋根雪対策の諸問題に取り組むため、雪害対策室に融雪屋根推進班を設置しました。それに伴い

市民生活課環境係の中に「克雪住宅相談コーナー」を設け、よりきめ細かな市民サービスのため、情報・資料の提供をはじめ雪に関する各種相談に応じます。特に最近

は屋根雪処理のためのいろんな技術が市内にあります。それらの研究を推進しながら、市民の皆さんの住まいの環境などに適した克雪住宅づくりをやってゆくためのものです。勿論相談は無料です。お気軽にご利用ください。



でこんな「克雪」がスタート!!

ことし初めての『市民と語る日』 屋根融雪システム設置者の座談会

五四年度から始まった「市民と語る日」は、行政と市民のキヤッチボールの場として定着してきました。市の重要課題について自由な討論をする座談会形式で今年も四月一日からスタートしました。今回は、市内の各団体・機関・組織を対象とし実施することになっていますが、第一回は、克雪対策で最も大きな課題となつてい「屋根融雪」について、その設置者の人集から集つていただき、その効果や「ス」を中心に話し合いが進められました。（一般の参加者は二〇人）



座談会に出席したのは、電熱（ブラヒート）温風（柳式・温空式）温水（サンロール・コロナ・クリエート）ナショナル・万有式）ヒートパイプ（スノーメルト）の九システム十人の皆さんです。

- システムの効果や課題
- 問題点
- 行政への要望やアイデアなど
- その他お互いの情報交換

- 村尾正明さん（本町六・ブラヒート）ランニングコストを低くすることが問題。融雪電力の軽減化を図るなら一冬五〜六万円位になるはず。
- 樫熊徹さん（中条下町・柳式）通学路が近くにあることから自然落下から融雪に改善。健康面から雪おろし二回、ふみつけ三回を今冬やった。灯油使用料三三〇円。
- 登坂行雄さん（西浦町東・サン

- 田村志津子さん（袋町・コロナ式）新しいシステムのモニターのなもので維持費も安かった。問題は安い金利の融資を受けても高い税金を支払う固定資産の評価です。
- 山崎一郎さん（泉町・クリエート）屋根まで改装しなくて良いので選ぶ。融雪効果は十分。フミつけすると雪は早く消える。坪当たり約五万円の設定費。

市内小・中学校教員異動

転入・転出一七一名

◆転入された小・中学校長◆



小之富 渡辺 第二



小策 良 吉田



義博 渡辺 兼て指導管理主事 学校教育課長



新三 小杉 吉田中



哲夫 小林 野中小

市役所関係人事異動

昭和六十年四月一日付で市役所関係(組合を含む)の人事異動が行われました。

【異動規模】

■十日町市 合計百三十一名。部長級：二名。課長級：八名。課長補佐級：二十名。係長級：二十六名。一般職員：七十五名。■広域事務組合：二十八名。■衛生施設組合：四名。()内は旧任

【十日町市】

▼部長級▲

●市史編さん室長・博物館長 田村達夫(公民館長・博物館長・社会教育課長・少年育成センター所長・青少年ホーム館長)
●教育次長・庶務管理課長 小川徳久(財政課長)

▼課長級▲

●財政課長 宮沢竹利(衛生施設組合事務局長) ●会計課長

樋口信策(税務課長補佐・管理収納係長) ●学校教育課長 渡辺義博(新採用) ●体育課長 岩田久雄(会計課長) ●公民館長・社会教育課長・少年育成センター所長・青少年ホーム館長 榎沢英男(体育課長) ●税務課長 湯沢俊雄(商工課長)

▼課長補佐級▲
●総務課長補佐・企画広報係長 関口弘治(北越北線第三セクタ―設立準備室長補佐・総務課副参事) ●総務課副参事・人事秘書係長 大島貞二(総務課人事秘書係長) ●水道局副参事 上村敏夫(水道局事務係主査)

●社会福祉事務所次長 風間栄光(公民館副館長・事務係長・社会教育課長補佐・社会教育係長) ●建設課長補佐 瀬下敬志

(建設課長補佐・土木係長) ●会計課長補佐・出納係長 齊木仁(社会福祉事務所次長) ●学校教育課長補佐・学校教育係長 樋原幸治(水道局次長・事務係長) ●公民館副館長・事業係長・社会教育課長補佐・社会教育係長・社会教育主事 星野元一(博物館副館長・社会教育課主事) ●博物館副館長・社会教育課主事 波形卯二(公民館副参事・事業係長・社会教育課社会教育主事) ●水道局次長・工務係長 丸山富士郎(農林課副参事・苗場山ろく開発係長) ●市民生活課副参事・市民係長 大淵英雄(公民館副参事・下条地区公民館長補佐) ●保健衛生課副参事・国保係長 米山美雄(社会福祉事務所副参事・福祉係長) ●社会福祉事務所副参事・福祉係長 根津正昭(学校教育課副参事・学事係長) ●農林課副参事・耕地林務係長 越村幸夫(建設課副参事) ●農林課副参事・苗場

山ろく開発係長 池田庄平(水道局副参事・工務係長) ●建設課副参事・土木係長 田村邦夫(農林課副参事・耕地林務係長) ●公民館副参事・事務係長・社会教育課主事 保坂功(市民生活課副参事・市民係長) ●水道局副参事・事務係長 春日勝(保健衛生課副参事・国保係長) ●庶務管理課副参事 高橋モト(学校教育課庶務係主査) ●庶務管理課長補佐・庶務管理係長 村上正隆(学校教育課長補佐・庶務係長)

【衛生施設組合】

●事務局長 長津進(市総務課長補佐)
▼課長級▲
●根津史郎(教育次長・学校教育課長・成沢慶治(保健衛生課医師)・田村昭(学校教育課指導管理主事・井ノ川豊子(会計課長補佐)・池田博(市民生活課副参事)・星名由美子(西保育所)・山田真一(北原保育所)・柳菊枝(十日町保育所)・大熊忠平(川治保育所)・星野良雄(下条保育所)・大津ハツエ(飛渡第一小学校)・山田木一(十日町中学校)・樋口喜平治(下条中学校)・尾身ユキ(十日町中学校)・尾身カズ(十日町小学校)・小野塚栄(川治小学校)・島田サワ(川治小学校)・佐藤サク(中央学校給食調理場)・山岸竹次(衛生施設組合)・太田恒一(衛生施設組合)

市議会の動き

昭和六十年 一般会計予算案など可決 第一回定例会

市議会第一回定例会は、三月五日から二十二日までの十八日間の会期で開催されました。この定例会では、「昭和六十年一般会計予算案」「辺地に係る総合整備計画の策定」など議案三十二件、請願一件、意見書一件が提案され、それぞれ可決・採択されました。

◎審議された主なもの(議案関係)

- 辺地に係る総合整備計画策定：額入、大石の二辺地に係る公共的施設の総合整備を行うもの。
- 十日町市建設基金の設置・管理および処分に関する条例の一部改正：総合体育館の完成により、総合体育館建設資金の項を廃止するもの。
- 十日町市税条例の一部を改正する条例
- 十日町市奨学金貸与条例の一部を改正する条例
- 十日町市公立学校使用条例の一部を改正する条例：十日町小学校西体育館および馬場小学校珠田分校の改築等に伴い、屋内運動場等の使用料を改正するもの。
- 十日町市市営住宅条例の一部を改正する条例：市営住宅使用料を十五・五%(加重平均)引上げるもの。
- 十日町市農村総合整備事業分担金徴収条例：市が行う農村総合整備事業の費用に充てるため、当該事業の関係受益者および共同受益者から徴収する分担金について定めたもの。
- 十日町市北部地域農村総合広場設置条例
- 十日町市畜産振興センター設置条例
- 昭和六十年一般会計予算および特別会計予算：内容については、「市報三月十日号」を参照してください。
- 昭和五十九年度一般会計補正予算(第九号)：財政調整基金積立金等二億一、五八八万二、〇〇〇円を追加し、予算の総額を二二億二、四三三万九、〇〇〇円とする。
- ◎請願
 - 水沢南部保育園舎改築促進に関する請願
 - 意見書
 - 国立療養所西小千谷病院の存続強化に関する意見書

一般質問は、三月九日から四日間にあたり、十五人の議員が、克雪対策、市長の政治姿勢、第二次行革、地域活性化、水問題、六十年予算案などについて質問しました。

児童手当・特別児童扶養手当のお知らせ

児童手当制度は、児童の健全育成などを目的として、昭和四十七年一月にスタートしました。現在、国において、制度全般の見直しを検討しておりますが、現行制度の内容は次のとおりです。

児童手当・特別給付

児童手当は、十八歳未満の児童を三人（義務教育終了前の児童を含む）以上養育している場合に支給されますが、児童手当を所得制限により受給できない厚生年金などの加入者に、事業主負担による特例給付が、一定の所得の範囲内で支給されます。手当月額 対象児童一人の場合五、〇〇〇円（市民税所得割がない場合七、〇〇〇円）

児童扶養手当

父と生計を一緒にしない次の

特別児童扶養手当
心身に障害のある児童が、法に定める一、二級の障害の状態にあり、家庭で養育している人に支給されます。

児童を養育、監護する母、または養育者に支給されます。対象児童 (1) 父母が離婚した児童 (2) 父が遺棄、死亡、拘禁、生死不明、法に定める障害の状態などの児童 (3) 父がいない未婚の母の児童

所得制限など 本人、扶養義務者、配偶者の所得の支給制限があるほか、本人、児童が障害・老齢福祉年金以外の公的年金を受給できる場合は除かれます。手当月額 対象児童一人の場合三万二、七〇〇円。

就学援助制度の活用を

市教育委員会では、経済的理由で就学が困難だと認められる市内の小・中学校の児童・生徒（市内保護世帯およびこれに準ずる程度の世帯の児童・生徒）に対して就学援助費（学校の勉強のために必要な学用品費など）を支給しています。

この対象者の認定事務を四月二十日まで行っていますので、該当すると思われる人は、各小中学校、民生委員または教育委員会へお申し出ください。詳しくは、学校教育課（五七三二一）へ

老人福祉センター「羽根川荘」
休館します
4月29(月)・30(火)日
5月4(土)・5(日)・6(月)・7(火)日
5月は浴槽改修工事です。

就学援助費予定単価
★学用品・通学用品費・校外活動費

区分	学年	1人当額
小学校	第1学年	9,380円
	その他の学年	11,110円
中学校	第1学年	18,490円
	その他の学年	20,220円

★新入学用品費
小学校第1学年 15,900円
中学校第1学年 18,500円

★体育実技用具費（スキー用具）
小学校第1・4学年 20,300円
中学校第1学年 29,000円

★修学旅行費（宿泊を伴う修学旅行）
小学校第5・6年 実費
中学校第3学年 実費

★夏季訓練参加費
中学校全学年 交通費

★その他給食費および学校病に係る医療費の実費を支給

飯山線「内ヶ巻トンネル」改良工事に伴う
バス代行輸送のお知らせ **十日町駅**
飯山線、内ヶ巻～越後川口間の内ヶ巻トンネル改良工事により、バス代行輸送を行いますのでご協力ください。
◆工事期間 5月8日～8月9日
◆代行区間 越後岩沢～越後川口間
～時刻・運行便数については4月25日号でお知らせします～

市民スポーツハウス
●事業費 46,153千円
(融資 19,700千円)
●竣工 59年12月

六箇保育園
●事業費 29,050千円
(融資 8,900千円)
●竣工 59年12月

公営住宅 入居者募集
●八幡田市営住宅 (中層耐火三階建) 一戸
●六畳二室、五畳、DK
●家賃 二万七、五〇〇円

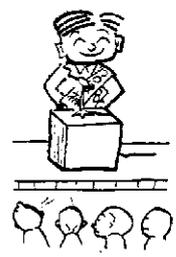
●黒沢県営住宅 (簡易耐火二階建) 七戸
●六畳、三畳、DK
●家賃 一万一、〇〇〇円
●申し込み期限 四月二十二日(月)
●申し込み・問い合わせ先 市建設課建築住宅係(五七七一三二一)～(二六二二)

個人演説会会場

施設名	所在地	種別	面積	費用	その他
十日町市 市民体育館	十日町市辰平八〇八番地	競技場	九五二	二二、〇〇〇円	椅子 三〇円/脚 長机 五〇円/脚 放送施設 一、〇〇〇円/式 総合体育館のみ 照明料 二、〇〇〇円/時
十日町市 総合体育館	十日町市東中四・五番地	競技場	一、四四二	二二、五〇〇円	同上

公職選挙法では、公職の候補者が公堂の施設を使用して個人演説会を開催する場合、①学校・公民館 ②市の管理する公堂 ③市選挙管理委員会に指定する施設 以外
公職選挙法では、公職の候補者が公堂の施設を使用して個人演説会を開催できる施設として次の施設を指定しました。
施設使用料(設備を含む)は、条例で定められていますが、候補者一人につき同一施設ごとに一回に限り無料となります。なお開催する場合は、開催すべき日の二日前までに文書で市選挙管理委員会(五七七一三二一)に申し出る必要があります。

市民体育館 総合体育館を指定



開放 屋外体育施設

雪消えとともに屋外体育施設を開放します。申し込み、使用料の問い合わせは市民体育館で行います。

施設名	使用できる時間帯の区分
市営グラウンド (城ヶ丘)	日の出～午前8時30分
	午前8時30分～正午
	午後1時～午後4時30分
	午後4時30分～日没
	日没～午後10時
市営グラウンド 夜間照明施設	30分単位で使用できます
太田島野球場 信濃川運動公園野球場 真田野球場 岩野山運動広場 青少年野外スポーツ センター運動広場 信濃川運動公園 サッカー場 市営笹山野球場	日の出～午前8時30分
	午前8時30分～正午
	午後1時～午後4時30分
	午後4時30分～日没
	日没～午後10時
庭球コート (城ヶ丘)	日の出～午前8時30分
	午前8時30分～正午
	午後1時～午後4時30分
	午後4時30分～日没
	日没～午後10時
庭球コート 夜間照明施設	30分単位で使用できます
信濃川運動公園 テニスコート	日の出～午前8時30分
	午前8時30分～正午
	午後1時～午後4時30分
	午後4時30分～日没
	年間使用もできます

スポーツ健康都市宣言

たいいく・スポーツコーナー

■総合体育館(体育課) 西本町1 ☎52-4377
■市民体育館 学校町1 ☎57-5208

楽しもうスポーツ・つくろう健康

総合体育館・市民体育館 (夜間) 利用 (前期 4月～10月)

総合体育館 (1F 屋内運動場)

時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土
PM 5:30			専	休		専		専
7:30			専	館	サ ツ カ!	専	サ ツ カ	専
9:30			専	日		専		専

◎…専用使用(予約制)の日 ◎…年間使用の日 ◎…個人使用の日
<夜間> ・水、金は年間使用の日です。 ・月、木、土は専用使用(予約)の日です。

総合体育館 (2F 競技場)

時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土
PM 5:30				休	バ ド ミ ン ト	専	館	専
7:30				館	バ ド ミ ン ト	専	館	専
9:30			バ ド ミ ン ト	日	バ ド ミ ン ト	専	バ ド ミ ン ト	専

<夜間> ・月、木、金は年間使用の日です。(金曜日の半日は個人使用の日です) ・木、土は専用使用(予約)の日です。

市民体育館

時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土
PM 5:30				卓 球	シ ニ テ ニ ス	卓 球	シ ニ テ ニ ス	卓 球
7:30		サ ー ク ル	ハ ル シ ン	バ ド ミ ン ト	委 員 会	バ ド ミ ン ト	バ ド ミ ン ト	卓 球
9:30		サ ー ク ル	ハ ル シ ン	バ ド ミ ン ト	委 員 会	バ ド ミ ン ト	バ ド ミ ン ト	卓 球

<夜間> ・使用者は「登録」が必要です。(「登録」しない人は使用できません)

春の駅通り少年野球大会開催

期 日 5月3日、5日(6日予備日)
会 場 青少年スポーツセンター、信濃川運動公園野球場Aコート
参加資格 学校、地域、個人チームを問わず小学生のみで編成し、それぞれ1チーム
参加費 1チーム 5,000円
申込日 4月5日(金)～20日(土)
申込所 記念ホール(☎52-2548)、木村屋(☎52-2280)

二団体二十個人を表彰

市政功労

市では、十日町市ほう賞規則(市政の進展、文化向上、その他市民の福祉増進に功労のあった個人団体)および市民の模範となる善行をした個人、団体を対象)に基づき、つぎの二団体、二十個人を市政功労者に決定し、三月三十一日市役所において表彰式を行いました。(敬称略)

自治功労

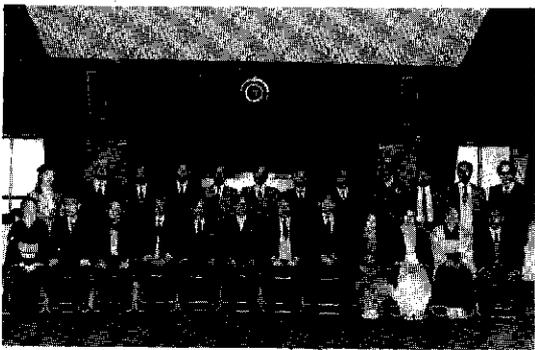
○春川栄録(赤倉)○丸山滋(南鑑坂)○井ノ川豊子(本町七一)

教育・文化功労

○月岡健二(錦町一) 故人)○小林勝平(姿二)○富井清道(六箇山谷)○庭野又司(江道)○花柳花春(関口樋口町)

産業功労

○角山重治(上新田三)○田川キミ(桜木町)○内藤フミ(中条上原)○根津高明(加賀糸屋町)○高橋正八(高山三)○小宮山キク(四日町新田一)○城之古青菜生産組合



防災功労

○小林栄吉(津池)○上村手一(寿町四)○庭野栄松(菅沼)○川上三男三(稻荷町四) 故人

寄附

○丸山松平(稲葉)○大島敬策(西寺町)○株式会社滝泰

無料

きもの着付け教室

クロス10で受講者募集(日曜日)

- 講習日 毎月第2・3・4日曜日
1ヵ月3回のコース(1回…着段着、2回…付下げ、訪問着、3回…総仕上)
※時間は、午後1時～3時
〈男性の着付け教室〉
・午後3時～4時の1時間
・1日1回コースできものを各自用意。
- 期間 ・前期 4月～6月
・後期 9月～11月
- 募集人員 10～15人(申込順締め切る)
- 会場 クロス10、4階集会室
- 受講料 無料
- 講師 クロス10きもの着付士
- その他 きものはクロス10で用意しますが、足袋、裾よけ、長じゅばん、肌着を各自用意ください。

申し込みはクロス10(☎57-2323)へ。
クロス10開館2周年記念の全国伝統工芸フェアの販売員 パート募集

- 募集人員 女子15名(18～40歳)
- 期間 4月28日～5月3日(6日間)
- 職種 商品販売員
- 時間 午前9時～午後5時
- 給与 1時間450円(昼食給)
- 申し込み 写真付履歴書持参のうえクロス10へ。

下条中学校に教育研究助成

財団法人日動火災教育振興基金では、このほど県中学校研究会の推せんを受けて、市立下条中学校(金沢真治校長)へ10万円の学校研究の助成を決定。全国では42校、県内では同校だけのもの。

雪まつりから生まれた“冬花火”

(全国キャンペーン 第1弾)



大川栄策 ショー

4月29日(祝)

(・開場午後1時
・開演午後2時)

市民体育館

- ◆入場料 前売り 2,000円(中学生以下1,000円)
当日 2,500円(中学生以下1,000円)
- ◆出演 大川栄策(ゲスト沢田純、ギタリスト長谷川かおる、バンド三木ただしとブルーソックス、司会早川优志)
- ◆前売所 市役所・商工会議所・織物組合・農協・建設業協会・十日町支部・商店街振興組合・専門店会・スタンプ協同組合・飲食業連合会・老人クラブ連合会・婦人会・民謡協会・舞踊協会・オーディオ岩崎・農協福祉会館・大方書店・野上書店・ミヤコヤ・朝日堂・ハローホリデー・サウンドユース
- ◆主催 十日町市観光協会

婦人電気教室 募集中

電気がこわい、むずかしい…。いいえ決してそんなことはありません。正しい電気の取扱いを知って、明るく楽しい電化生活をしてみませんか。

- とき 4月～10月(7回コース)
○午後1時30分～4時
- 内容 電気の知識、修理実習、上手な使い方、見学会、料理実習など
- 受講料 1,000円(実習教材費)
- 申込先 4月15日頃までは、東北電力(株)十日町営業所サービス係へ(☎52-3107)
40名で締め切りますのでお早めに!!

公民館(本館)

市民講座のごあんない

〈昼の部〉 午後1時半～3時半

講座名	講師	曜日	開講日	内容
味の 手ほどき	交渉中	毎月 第2・4 木曜日	4月 25日(休)	和・洋・中華等のプロの味を教えます。
趣味の ろうけつ 染め	湯沢 喜一 先生	毎週 火曜に	4月 23日(休)	初心者のためのろうけつ教室

※通信用ハガキ(自分の宛名を記入)3枚をご用意ください。

〈夜の部〉 午後7時～9時

きょうの 料理	酒井環 先生	毎月 第3 水曜日	4月 17日(休)	NHKテキスト による料理実習
------------	-----------	-----------------	--------------	--------------------

※通信用ハガキ(自分の宛名を記入)3枚をご用意ください。

申し込みは

十日町市公民館本館(学校町 ☎57-5011)へ。定員になり次第締め切ります。なお「現代文学」「歴史散歩」「焼物」の市民講座は、4月25日号お知らせ版でごあんないします。

青い鳥葉書の配布～十日町郵便局～

身体に重度の障害(1・2級)のある人(6歳以上)へ通信記念日にちなみ「青い鳥葉書」をお1人につき20枚差し上げています。ご希望の方は、郵便局の窓口にて備えてある申し込み用紙に記入のうえ身障者手帳を提示して申し出てください。(代理人による申し込みも可)また、郵便によって申し出ることできますので、本人の手帳番号、級別、住所、氏名、生年月日を記入し、押印して郵送ください。申し出の期間は、4月1日から5月31日までとなっています。

第6回カラー「四季の十日町」写真コンテスト審査結果

カラー「四季の十日町」写真コンテスト(市観光協会主催)の審査会が4月3日クロス10で行われました。応募総数は、322点で、審査の結果、大賞に栢沢政二さん(中条峠)の「ファイバー」。審査員の羽賀康夫氏の講評と審査結果はつぎのとおりです。

〈全体評〉

今回から写真サイズが四つ切となり応募数が減少したが、その分、絞って応募した人が多く内容的にはレベルアップ。作品ジャンルも四季の十日町にふさわしくバラエティに富み、見ごたえのあるもの。ただスライドの中で露出が不適正で良いモチーフを撮りながら内容を弱めたものがあって残念。写真でトーンを内容に合わせて決定することが重要です。露出を変えて何枚も撮影していただきたいものです。

〈入賞者〉

- 大賞 栢沢政二(中条峠)「ファイバー」
- 特選 ①小坂幸平(稲荷町西)「ファンナレ」 ②内田道幸(西本町1)「雪おろし人海作戦」 ③小坂幸平「みやび」
- 入選 ①阿部清(泉町) 関口芳文(本町6) 小坂幸平 樋口信二(高田町3) 田中真治(春日町1) 内田道幸 ほかに市外の人4名
- ②…高橋憲一(高田町4) 栢沢政二…2点 内田道幸 阿部清 関口芳文 宮沢健二(小黒沢) 小坂幸平 野沢恒雄(宇都宮) ほかに市外の人1名
- ③…栢沢政二 小坂幸平…3点 関口芳文…3点 宮沢健二 春川喜代正(田川町2) 野沢恒雄
- ①…雪まつり当日撮影したもの
- ②…冬の十日町の行事・民俗・克雷
- ③…春、夏、秋の十日町

努力賞 ① 5点 ② 5点 ③ 10点
が各部選ばれました。(氏名省略)



大賞の「ファイバー」栢沢さんの作品

(評)若い女性のいきいきした姿が見事なシャッターチャンスで撮られ、現代の世相がうかがわれる。特に印象的なものが、ミニと和服の女性のコントラストの面白さ。動きがリズムカルで、新しく若々しい世相の一端が表現された秀作です。

住民検診(胸部レントゲン)間接撮影(循環器検診)日程

期日	受付時間	会場	対象地区
4月18日(木)	午前9時30分 午後1時	下条公民館	岩野、下条栄町
4月19日(金)	午前9時30分 午後1時	下条公民館	桑原、野田、下条木町
4月22日(月)	午前9時30分 午後1時	下条公民館	山際、下条中央通り、為水
4月23日(火)	午前9時30分 午後1時	下条公民館	原、廿日城、蟹沢、山根
4月23日(火)	午前9時30分 午後1時	額入冬期分校	額入
4月23日(火)	午前10時15分 午後2時	東下組 生活改善センター	平、渡野、慶地
4月23日(火)	午前11時30分 午後2時	二子冬期分校	二子
4月22日(月)	午前10時45分 午後1時	上新田公民館	上新田1・3・4
4月19日(金)	午前9時30分 午後1時	貝の川	貝の川

※慶地地区の方はマイクロスコープで会場まで送迎いたします。慶地冬期分校前に午前10時までに集合してください。
 ※個人通知書を会場に持参してください。
 ※該当日に都合の悪い方、個人通知のいかない方で、会社などで受診されない方は、最寄りの会場を受診してください。
 ※35歳以上の方は検尿、血圧測定後レントゲン間接撮影を受けてください。
 ※循環器検診(検尿、血圧測定)の受診者は100円ご持参ください。
 ※ただし老人保健法医療受給者、生活保護世帯、住民税非課税世帯の方は無料です。

4月 交通安全キャンペーン

～新入学(園)の季節です
 子どもを交通事故から守りましょう～
春の全国交通安全運動
 4月6日(土)～15日(月)

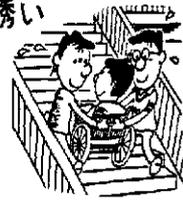
- 1.新入学(園)児の交通事故防止
- 2.シートベルト・ヘルメット着用の徹底
- 3.二輪車を中心とした無謀運転の追放

**ゴールデンウィークの
 交通事故防止運動**
 4月27日(土)～5月6日(月)

3月中の交通事故発生状況()内59年

市町村名	件数	死者	負傷者数
十日町市	4(7)	0(0)	4(7)
川西町	2(2)	0(0)	3(2)
津南町	2(1)	0(0)	2(1)
中里村	0(1)	0(0)	0(1)
小計	8(11)	0(0)	9(11)
累計	19(21)	1(0)	21(21)

**第16回重度身体障害者
 研修旅行のお誘い**



十日町青年会議所では、毎年行っている重度(1・2級)身体障害者の研修旅行を、今年**5月26日(日)**に、柏崎・上越方面への見学を予定しています。
 申し込み・問い合わせは、**市社会福祉事務所(☎57-3111①133)**へどうぞ。

ごみ焼却場からお願い

家屋廃材が多量に搬入される時期になりました。柱、ハリなどの**大型廃材は1m以内に切断してから持ち込んでください。**
 長いものや重い廃材は焼却をお断りする場合があります。
 ～衛生施設組合(☎52-3924)～

**ペットは
 飼い主が責任を持って**



最近、犬や猫の放し飼い、糞尿の放置などペットの管理に関する苦情が増えています。
 むやみやたらに吠えさせないことや散歩時の糞尿の始末……に十分注意してください。
 ～市・市民生活課環境係～

訂正
 市報3月25日号、11面の**市奨学生(専修学校生)の奨学金の月額**は1,000円ではなく1万円の誤りでした。

**労働保険料の申告・納付は
 お済みですか**

昭和60年度の労働保険料の中告と納付の受付を**4月1日から5月15日**まで行っています。
 手続きが終っていない事業主の方は、早めに申告書に保険料を添えて、最寄りの銀行か郵便局または労働基準監督署に申告・納付してください。
 ～十日町労働基準監督署(☎52-2079)～

**中小企業設備近代化資金を
 ご利用ください**

県では、設備の近代化を計画中の中小企業者に対し、無利子の設備資金の貸付制度を行っています。
 ●申請期限 4月1日～12月20日 ※ただし、期限内であっても予算枠に達した時点で締め切りますので早めに申請してください。
 ●申し込み先 市・商工課(☎57-3111②230・231)

**国際交流・文化スポーツ基金
 ……ありがとうございます**

＜2,113万2,937円 3月末現在＞
 ・中条商店会青年部会 5,000円 ・小林勝也 5,000円 ・空手道協会 1万5,000円 ・十日町高校空手道部 5,000円
 ・中条中学校PTA 2万円 ・青柳織物(株) 30万円 ・島善織物(株) 50万円
 ・桐屋織物(株) 30万円 ・根茂織物(株) 50万円 ・水沢地区体協 2万5,000円
 ・体操協会 2万5,000円 ・新潟県石油商業組合中魚沼支部十日町支会 20万円
 ・井ノ川憲 10万円 ・(株)熊商店 1万円 ・十日町砂利(合) 10万円

- ・(株)長谷川砂利 10万円
- ・(株)二瓶砂利 5万円
- ・(株)福島砂利丸福生コン 5万円
- ・丸五物産(株) 5万円
- ・(株)十日町建材 5万円
- ・(株)東運輸新潟十日町営業所 1万円
- ・十日町河川興業(株) 3万円
- ・福田石材(株) 1万円
- ・藤蔵興業(株) 1万円
- ・(有)大淵砂利 1万円
- ・(有)引間建材 3万円
- ・岡野産業 1万円
- ・十日町砂利採取販売(協) 9万円

寄付ありがとう

＜2月25日～3月25日＞
 社会福祉事業へ ▶岡村建治(北新田) 2,000円 ▶羽根川荘利用者 910円
 ▶羽根川荘睦会 1万円 ▶匿名 1,244円
 障害者福祉へ ▶十日町市手をつなぐ親の会 5万円 ▶ボランティアビューローへ ▶庭野重信(西寺町) 5,000円
 アフリカ難民救援金 ▶波間ミヨ子(宮下町西) 1万円 ▶宮沢伸一(伊達第1) 5,000円 ▶水沢地区クリスマスの集い(代表・鈴木秀司) 9,575円
 ▶中林久明、森本忠彦、関口純夫、長谷川俊広、柳政太郎、野上純 5,300円
 交通遺児等援助基金 ▶関口潔(加賀糸屋町) 2万8,200円 香典返し ▶水沢栄治(西寺町) 2万円 ▶半間ひで子(上川町) 2万円

作業停電

◆4月19日(金) 午後1時～5時 高田町6丁目の一部
 ◆4月23日(火) 午後1時～5時 新宮第1、土市第1・第4の各一部 土市第3の全部
 ◆4月26日(金) 午前8時～正午 北原の一部 峠、梅沢、市之沢、嘉勝、轟木、焼野、池谷、魚之田川、入山、新水、蔵平、三ツ山、上田原、中条菅沼、宇田ヶ沢、山新田、小貫、東枯木又、西枯木又、慶地の全部



人口のうごき

■人口	48,278人(-384)
男	23,780人(-160)
女	24,498人(-224)
■世帯数	12,274 (-84)

〈3月31日現在・住民基本台帳〉



全紙サイズ(108×77cm)の大作

ぼくらの共同作品

ソリに乗ってジャンプしたところを、5年生の冬の最後の思い出に2人でかきつこしました。



関口 秀明くん
(西小・6年)
フマ(大熊くん)の服のふくらみを工夫しました。突っっている顔はソップ、上手にできました。



大熊 一生くん
(西小・6年)
ほくが前、ヒデ(廣口くん)が後ろ。立体感をだすのに色を工夫しました。ヒデの顔をごんねにジーンと見たのははじめてです。

四月一日、新体制スタートの織物組合青年部会の第三十二代目の舵取り役となった。

「和装業界すべての人が集まっている。一人ひとりの負担も多いが、自分の力を磨くには最適な場だ」という。

今年度の目標を、「第一に、親組織と一体となって販売促進活動展開のための情報ネットワーク事業の推進」。また、地域・市民との交流の場をもつ努力をしたい。今までは共通の土俵がなかった。

イベントを通してぜひとも着物コミュニティをつくりたい。手始めにきものまつりで実践したい」と語ってくれました。

「自身で手を染めること。時代にマッチした商品開発、適正規模による戦略」を常に心掛けているという。

五年前までは銀行マン。現在は島善織物(株)の専務。自宅は宮下町西、奥さんと男の子二人の四大家族。趣味は健康維持のためのゴルフとか。

話題の登場人

第32代織物組合青年部会長に就任した
小宮山 孝さん(38歳)



まちに待った入学式 750人が新1年生



十日町小学校入学式(5日)

4・5日と市内小学校で入学式が行われました。今年の新1年生は約750人。

両日とも、あいにくの空模様にもかかわらず、赤と黒のピカピカのランドセルを日一杯にかついだ元気な子どもたちの姿にお母さんの顔もニコニコ。

ここ十日町小学校では、式後教室に、ちょっぴり緊張気味の子どもたちの「ハイ」の返事が響きわたっていました。

編集室から

◎今年は一〇八cm、昨年はまだ二六一cm。四月五日現在の十日町試験地の積雪深です。この分だと楽しい山遊びももうすぐ…。でもゴミなどはルールを守って。

また、五月からは毎月十日「市民一斉清掃」が再開されます。で



「私の得意な顔ヨ」

きる範囲から始めましょう。

◎四月は異動のシーズン。当企両広報係も新メンバーが加わりスタート。これからも市政の情報提供、身近な話題など親しみやすい紙面づくりにガンバリます。

みなさん、ご意見、要望がありましたらどうぞお寄せください。

(五七三・三二二) 〇二二三・四